

★8月会費・献金者 献品者★

布施毬江、関和子、日本キリスト教会鶴見教会横浜マックを支援する会、大桃康義
カトリック戸塚教会、国島豊子、相浦千鶴子
その他匿名の方々に会費、献金、献品を頂きました。

★10月～ 行事予定★

- * 10月9日（水）横浜マックデイケアセンター
運営連絡会
場所 横浜マック 18:30～
- * 10月13日（日）ワンステップセミナー
場所 ムーブ町屋 10:00～

☆ 病院メッセージ

- * 10月10日（木）
久里浜医療センター
9:30～
- * 10月11・25日（金）
誠心会神奈川病院
13:00～

令和 元年 8月 利用者				利用者 合計							
所 属	新 規	継 続	合 計	男 性	女 性	合 計					
病 院	神奈川病院	1	2	3	14	6	20				
	久里浜医療	0	0	0							
	精神医療	0	0	0	利用者年齢別内訳						
	大石クリニック	0	0	0	10代	20代	30代	40代			
	聖マリアンナ	0	1	1	0	0	3	5			
施 設	あさひの丘病院	0	1	1	50代	60代	70代	合計			
	まゆの家	0	2	2	9	3	0	20			
	いしずえ	1	3	4	修了者内訳						
福祉保健センター				0	9	9	就 労	A	A	その他	合計
ネット				0	0	0	1	0	0	0	1
知人				0	0	0	中途退所者内訳				
その他				0	0	0	就 労	他施設	その他	合計	
合計				2	18	20	0	0	0	0	

SSKW NPO 法人

横浜マックニュースレター

2019. 9. 19

横浜マックは、アルコール・薬物依存症者の回復と社会参加を支援します。
横浜マックのいろいろな話題をネットで横浜マックで検索してね。

2019年9月19日 旭区社会福祉協議会

ぱれっと旭にて支援者向け「横浜マック秋季セミナー」

（共催 旭区役所・後援 誠心会神奈川病院）を開催しました。多数の参加を頂き有り難う御座いました。



テーマ「アルコール依存症と重複障害」

* 横浜市旭区福祉保健センター高年齢・障害支援課
ソーシャルワーカー鈴木様に旭区でのアルコール問題の現状をお話して頂きました。

* 飲酒の心理行動の違いを理解する

- I. アルコール問題の全体とアルコール依存症
- II. 典型的アルコール依存症
- III. アルコール乱用・依存所＋軽度知的能力障害・境界知能
- IV. アルコール乱用・依存症＋愛着障害
- V. アルコール乱用・依存症＋その他の脳機能障害



講師 ファミリーカウンセリングルームあさくさばし:野口洋一先生

会員募集のお知らせ

横浜マックは、アルコール・薬物等依存症者の社会参加を支援します。
依存症は本人だけの問題に終らず、周りの人々を巻き込んでいく病気です。
一人の依存症者の回復は、その周りで苦しんでいる人々を救うことでもあります。

皆様、横浜マックを応援してください！！

- 正会員 年額一口 12,000円（分割納入可）
 - 法人会員 // 50,000円（ // ）
 - 賛助会員 // 1,000円（3口以上でお願いします）
- 献金も随時受け付けています。

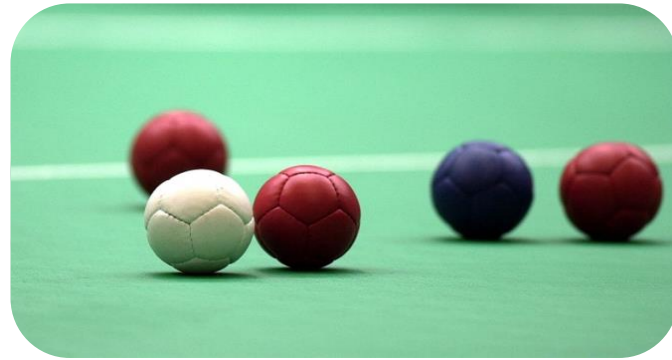
郵便局 00240-6-62177
特定非営利活動法人横浜マック

横浜銀行鶴ヶ峯支店 普通 1634881
特定非営利活動法人横浜マック 理事長宮永耕



「ボッチャ」てなんだ？…パラリンピック競技でカーリングに似ているらしい。

横浜マックでは毎年「旭区ふれあいスポーツ協議会」主催のソフトバレーボール・卓球大会に参加してきましたが、来年は身体的負担が少なく多くのメンバーさんが参加出来るように春のソフトバレーボールをボッチャに変更して開催する事になり、マックでも9月12日に旭区本村体育館職員の方をお願いして競技の内容、ルール説明、試合体験を実施しました。これからも練習を続けて来春の大会での優勝を目指して頑張っていきます。



9月7日 旭区公会堂で開催された、AA旭グループOSMに参加してきました。



『AA旭Gr. OSM』に参加して
 今回、私はAA旭Gr. のメンバーとして参加しました。例年は七月に開催していましたが、今回は会場予約の都合より、9月の開催となりました。4月頃から少しずつ準備の一部を手伝わせて頂くようになり、多少の無理はありましたが、タイムテーブル作成、横断幕制作の引継ぎ等を行いました。自身のスピーカーは緊張の為、あまり覚えていませんが、「良かったよ」、「お疲れ様」と声を掛けて頂き、安心しました。今回、準備段階から最後まで参加出来たことにより、他グループメンバーや関係者様の協力を得てはじめてOSMの開催が出来るのだと勉強させて頂きました。お酒が止まってようやく一年が過ぎ…今回、少しはお役に立てたでしょうか。当日のカレンダーにはハナマルを付けました。

K・T

7月28日、カトリック戸塚教会において

アルコール依存症についての講演会を開催しました。

「横浜マック」K氏の話聞いて
 横浜マックのスタッフが戸塚教会に来て、話をさせて頂く機会があった。今回は、実際に依存症から立ち直った方の話があるということで、信徒の関心も深いようだった。施設長のK氏は、背が高く、がっちりとした体格で、まるで柔道か、空手をやっているかのような方だったから、先ず私の勝手なイメージを覆されて驚いた。しかも柔和でニコニコとしていて彼の存在そのものにユーモアさえ感じた。時は高度成長時代。会社では、生産、効率そして売り上げなどが重要視され、まじめな人ほどそれに応えようと追い詰められていった。結果それらの緊張から解放されるために、アルコールに逃れ、脳は徐々に変化していった。依存症は病気である、ということ、しかも自分が、あるいは家族の誰がなっても不思議ではない病気である、という話が印象的だった。

認識の無さから、つい垣根を作り、偏見を持ち、寄り添おうとしなかった自分を恥じた。人間は弱いもの、と痛感した。最後にこの病には名医と薬に加えて必要とされるのは、「支えたいと寄り添う人」です。と話して下さった(K氏の)表情が、今も記憶に残っている。

カトリック戸塚教会 坂田由美子



8月俳句「お気楽の会」兼題 「道」または自由

兼題	「道」	または自由	準特	特選
夏草のわがもの顔や猫の道 緑青	夏の夕鰻食べたくなり 乃無燦	黒髪を束ねて歩く日傘かな 社務	夏の海仲間と語る未来地図 直樹	大夕立抜けし途端に道乾く 清
キヨロキヨロと花火はどっち？ 帰り道 野風	熱帯夜いそぐ舞子の石畳 ヒロ	あいの風船が過ぎてゆく津軽かな 芳司	日に焼ける美白も出来ぬ通所道 月灯 零	汗ひたり登る坂道夢の方 白鳥
			幼少の西瓜冷すは古井戸よ 八八	アイス手に語らう部活の帰り道 空知